令和 7 年 8 月 8 日

市政記者クラブ　様

経済局イノベーション推進部
スタートアップ支援課
担当：鷲見（すみ）・佐橋　電話：972-3046
(愛知県、浜松市、岐阜県、中部経済連合会と同時発表(10:30~))

「TechGALA Japan 2026（テックガラ ジャパン）」プレス向けイベントを実施します

「Central Japan Startup Ecosystem Consortium」（以下、コンソーシアム）は、国内外のスタートアップ・事業会社・投資家等が集う、テクノロジーの祭典「TechGALA Japan 2026」を 2026 年 1 月 27 日（火）から 1 月 29 日（木）まで開催します。

このたび、本イベントのチケット販売開始にあわせて、詳細や見どころ等を紹介するメディアを対象としたプロモーションイベントを実施いたします。

今年 6 月、新たに岐阜県・三重県・静岡県を加えたコンソーシアムが、内閣府の「第２期スタートアップ・エコシステム拠点都市　グローバル拠点都市（広域都市圏型）」として選定されたことから、6 自治体が一堂に集まりますので、ぜひご参加ください。

1　「TechGALA Japan 2026」プレス向けイベントについて

(1) 日　時

2025 年 9 月 5 日（金）午後 5 時 30 分から午後 7 時 30 分まで

(2) 会　場

ナゴヤイノベーターズガレージ（名古屋市中区栄 3-18-1 ナディアパーク 4 階）

(3) 次　第

・TechGALA Japan 2026＆コンソーシアムキックオフセッション

勝野 哲 氏　　一般社団法人中部経済連合会会長
松尾 清一 氏　東海国立大学機構長
大村 秀章 氏　愛知県知事
広沢 一郎 氏　名古屋市長
中野 祐介 氏　浜松市長
江崎 禎英 氏　岐阜県知事
野呂 幸利 氏　三重県副知事
齊藤 卓己 氏　静岡県経済産業部長
※登壇者は現時点での予定

・フォトセッション

・プロデューサー挨拶、コンテンツ紹介

奥田 浩美 氏　株式会社ウィズグループ代表取締役

・質疑応答、取材

(4) 取材対応について

本イベントに参加される方は、別紙の「TechGALA Japan プレス向けイベントの取材について」をご参照いただき、事前にお申し込みをお願いいたします。

（参考１）Central Japan Startup Ecosystem Consortium について

(1) 概　　要：広域産学官金が連携し、中部圏に「イノベーションのうねり」をもたらすような、スタートアップ・エコシステムの形成に向けた活動を展開。令和７年６月には、「第２期スタートアップ・エコシステム拠点都市　グローバル拠点都市（広域都市圏型）」として内閣府から選定された。

(2) 代 表 者：一般社団法人中部経済連合会　会長　勝野 哲

(3) 構成組織：一般社団法人中部経済連合会、名古屋大学、愛知県、名古屋市、浜松市、岐阜県、三重県、静岡県をはじめ 327 企業・団体・大学等

（参考２）TechGALA Japan 2026 概要

(1) 概要

全世界のスタートアップ・エコシステムプレイヤーが本地域に繋がるきっかけとなる「入口」として位置づけ、多様なプレイヤー間の共創の促進や本地域のスタートアップ・エコシステムのブランディングの強化、国際的な存在感を高めることを目的に開催する象徴的なイベント。

(2) 開催日程（予定）

2026 年 1 月 27 日（火）から 1 月 29 日（木）まで（3 日間）

(3) 会場（予定）

・栄地区（ナゴヤイノベーターズガレージ、中日ホール＆カンファレンスなど）
・鶴舞地区（STATION Ai など）

(4) 実施主体

Central Japan Startup Ecosystem Consortium

(5) 企画内容

・世界的に著名なスピーカー等によるキーノートスピーチ
・国内外のスタートアップや事業会社・研究機関、投資家等のセッション
・スタートアップや事業会社等の展示
・音楽やアートなどを取り入れた文化醸成企画
・著名なスピーカーや投資家等と国内外の起業家等が密に交流できる企画
・様々な関係機関と連携したサイドイベント企画　等

(6) ティザーサイト

https://techgala.jp

（参考３）プロデューサーについて

おくだ　ひろみ
奥田　浩美　氏

＜略　　歴＞

・ムンバイ大学（在学時：インド国立ボンベイ大学）大学院社会福祉課程修了。
・1991 年に IT 特化のカンファレンス事業を起業。
・2001 年に株式会社ウィズグループを設立。
・2008 年よりスタートアップ育成支援に乗り出しスタートアップエコシステムビルダーとして活動開始。
・2013 年に過疎地に「株式会社たからのやま」創業。地域社会課題×IT で何が出来るか

を検証する事業を開始。
スタートアップと地域というテーマを軸に多くのアクセラレータ開催やスタートアップイベントの統括を行う。
・2020 年に一般社団法人ヘルス・アンド・ウェルビーイング・アライアンス（HAWA）を設立し、ビジネスインキュベータープログラムを展開。エンジェル投資・LP 投資も行っている。
・TechGALA Japan 2025 プロデューサーを務め、当該イベントの成功を主導した。

＜奥田氏のコメント＞

2025 年 2 月開催の TechGALA Japan が、もう随分前のことのように感じられるほど、社会は目まぐるしく変化し、地球規模の課題も増え続けています。初開催の成功を糧に、明確になった新たな課題と可能性に向き合い、より多くの人々を巻き込みながら、今回は更なる高みを目指します。世界を魅了するイベントを目指すとともに、その活動をイベントの枠を超えて広げていきたいと考えています。TechGALA Japan 2026 に、どうぞご期待ください。

※名古屋経済記者クラブに同日提供

＜別紙＞

報道関係者の皆様へ

TechGALA（テックガラ） Japan（ジャパン）プレス向けイベントの取材について

（１）取材申込み

取材を希望される場合は、下記フォームにアクセスしていただき、
2025 年 9 月 4 日（木）午後 5 時までにお申込みください。

【申込フォーム】https://x.gd/Y2PRC

（２）会場

ナゴヤイノベーターズガレージ
住所：名古屋市中区栄 3-18-1 ナディアパーク 4 階

（３）当日の取材について

・会場への入場、カメラ位置は先着順です
・進行の都合上、予告なく当日の内容・スケジュールが変更となる場合があります

（４）問合せ先

本件についての問合せは、「TechGALA Japan 2026」 PR 事務局が対応します。（関係企業への取材、個別インタビューをご希望の場合も、下記事務局までお問合せください。）

「TechGALA Japan 2026」PR 事務局
担　当：大図（080-7954-0956）、柚山（080-7653-4587）、矢野、岩崎
メール：techgala2026_pr@ssu.co.jp